

JMCR2024 全国大会 Basic Class 上位入賞マイコンカーの紹介

学校	広島県立宮島工業高等学校	
氏名	井上 幸祐	
カーネーム	ミヤコンカー	
全長	435mm	
前輪からセンサまでの長さ	220mm ※前輪は中心から、センサ基板はS7136までの距離	
トレッド	前輪：100mm 後輪：130mm ※タイヤの中心から中心まで	
ホイールベース	160mm	
重量（電池込み）	570g	
電池の種類	マイコン側：エネループ ライト モータ側：エネループ	
駆動系	駆動方式	後輪駆動
	ギヤ比	11.6:1
	タイヤの直径	前輪：33mm 後輪：62mm
	タイヤの製作方法	(後輪) 市販のラジコンホイール(ヨコモ TW-4913)を幅15mmに削り、戸当りテープ(4mm)を貼り付け、その上にウエットスーツ素材(3mm)を貼り、養生テープを貼り最後にシリコンシートを貼っている。 (前輪) スポンジタイヤホイール(TRG5022)に、ウエットスーツ素材(3mm)を貼り、養生テープを貼り最後にシリコンシートを貼っている。
サーボの型式	SANWA SRM-102Z	
センサ基板の種類	センサ基板 Ver.5	
特徴	シャーシはFRP(カーボン配合)です。 車体はフラットではなく、サーボ側を少し高く設定しています。リアタイヤへ重心をかけることによる蹴りだしと、ステアリングの操作性の向上が意図です。	
苦労した点	クランクとレーンチェンジの調整です。コースが非公開だったので、どのようなクランクとレーンチェンジが出るかをすべて想定して大会に挑みました。時間がかかり大変でしたが、それをしたことにより大会での調整が楽にできました。	
感想	まずは、3位という好成績を残すことができ大変うれしく思っています。また、当日コースを見て、限られた試走の中でマシンを走らすことの難しさを学びました。試走1回目、自信のあったクランクでコースアウトしたときは、気持ち焦りましたが、なんとか2回目に良いタイムで完走できたので、心に余裕が生まれ良い結果につながったと思います。トーナメントでは安定したタイムが出なかった時もあり、大変悔しい思いをしました。他校のマシンは、カーブやスラロームをスムーズに走行していたのが印象的で、もっと調整してスムーズに走行させたいと思いました。この度の経験を糧にし、来年は優勝できるように頑張りたいです。	

■マイコンカーの写真

